

【令和5年2月17日記者会見】

資料2

令和5年度当初予算

令和5年度から令和14年度まで
～人と緑と歴史が結び合う
ひかり輝く田園空間・伊達市～



伊達市
DATE CITY

令和5年度予算規模

令和5年度当初予算

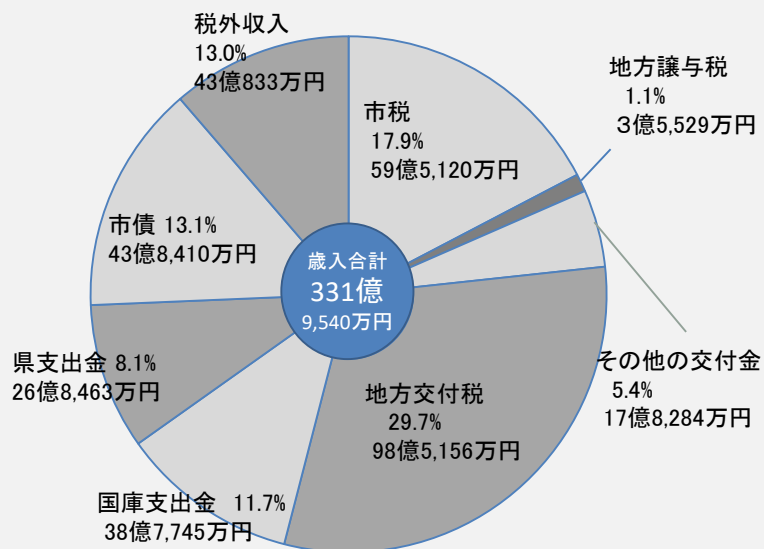
331億9,540万円

令和5年度の予算規模は、**331億9,540万円**となり、本年が初年度となる第3次総合計画で掲げる「安全・安心できれいなまち」、「健やかでやさしい健康・福祉のまち」、「未来を拓く人を育む教育・文化のまち」、「活力とにぎわいあふれる産業のまち」、「便利で快適に暮らせるまち」、「みんなでつくる協働のまち」の6つの基本目標に沿った予算としました。

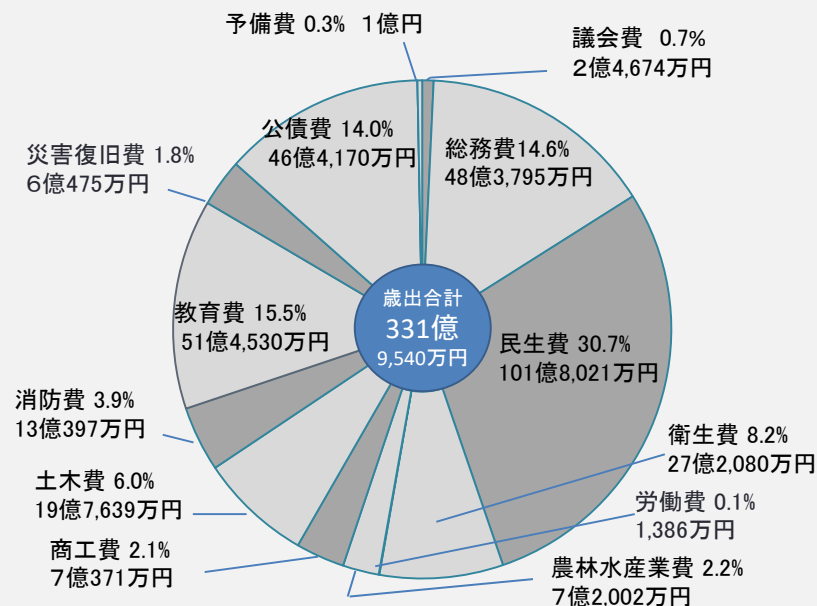
(注) 数値について表示単位未満の端数を調整している場合があります。

令和5年度当初予算

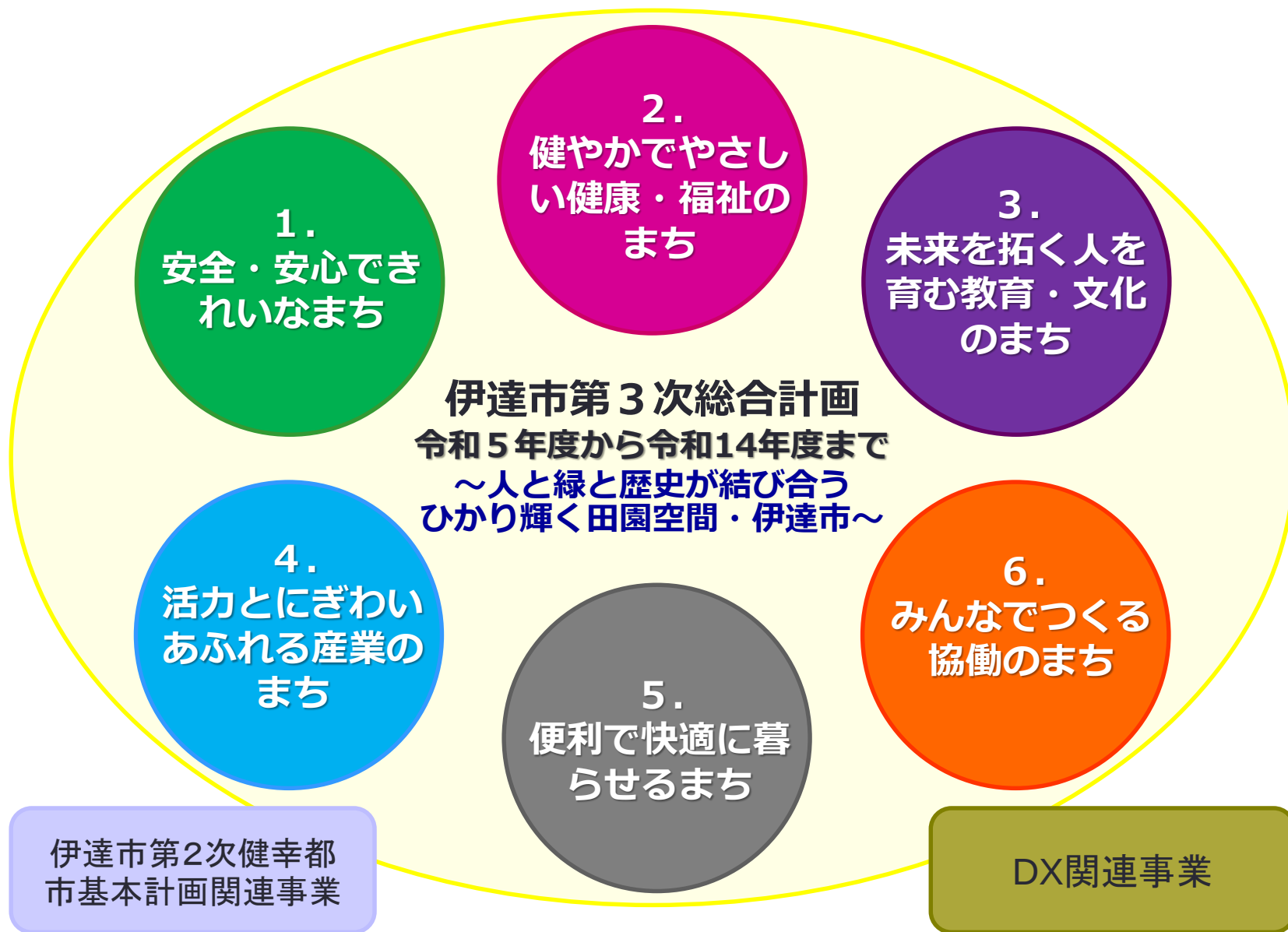
歳入 331億9,540万円



歳出 331億9,540万円



令和5年度当初予算のポイント



1. 安全・安心できれいなまち

96事業 26億7,089万円

取組内容

安全・安心なまちづくりを進めるため、これまでの災害・事故等の教訓を踏まえた消防・防災・減災体制の強化、放射線対策の継続、交通安全・防犯・消費者対策を推進するとともに、きれいな生活環境づくりに向け、環境保全対策やごみ処理・リサイクル対策を進める。

新規

低炭素型まちづくり推進事業 6,000千円

次世代自動車（電気自動車、燃料電池自動車）の購入費用に係る補助

新規

動物愛護推進事業 872千円

飼い主のいない猫の増加を抑制するため、
不妊去勢手術に要する経費の助成（600千円）

一新

災害（防災）対策事業 62,744千円

伊達市防災アプリの改修（1,210千円）

一新

再生可能エネルギー推進事業 2,600千円

住宅用蓄電池システム設置費用の補助（2,000千円）電気自動車を
住宅用蓄電池代わりにするシステム「V2H」設置費用に係る補助（600千円）

一新

避難行動要支援者対策事業 2,391千円

高齢者や障がい者等の避難行動要支援者の把握と、
名簿（台帳）及び個別避難計画の作成など（891千円）

一新

農産物魅力発信事業 31,629千円

量販店での推奨販売や各種イベントなどによる伊達市農産物の魅力発信
ふるさ祭り参加に係る経費（15,073千円）



排水ポンプ車の訓練



メディアを活用したPR

■ 2. 健やかでやさしい健康・福祉のまち

81事業 62億9,453万円

市民が健やかで幸せに暮らすことができるよう、「健幸都市」づくり、きめ細かな保健サービスの提供、医療体制の充実を進めるとともに、誰もが地域で安心して暮らし続けることができるよう、介護・福祉サービスの充実や社会参加・生きがいの促進に努める。

取組内容

新規

不妊治療助成事業

9,311千円

不妊治療を行う方への治療費の一部助成

一新

地域医療確保対策事業

146,195千円

医療提供体制確保のため、市内の医業承継をする医師に対する補助金（10,000千円）

一新

健幸都市推進事業

9,599千円

伊達市第2次健幸都市基本計画に基づき、ウォーキングイベントの開催（1,517千円）

継続

保健センター改修・増築事業

227,117千円

保原保健センター及び子育て世代包括支援センターの改修・増築工事

継続

健康運動習慣化支援事業

26,358千円

「元気づくり会」の普及拡大、健幸クラブFine（健康運動教室）の実施など



伊達市保健センター



健幸をつくる元気づくり会

3. 未来を拓く人を育む教育・文化のまち

137事業 94億5,202万円

市の宝である子どもが健やかに育つよう、「伊達市版ネウボラ事業」の充実をはじめ、市全体で子育て家庭を応援する体制の強化を図るとともに、未来を拓く人材の育成に向け、学校教育・生涯学習環境の充実、市民主体のスポーツ・文化・交流活動の促進に努める。

取組内容

新規

出産・子育て応援事業 30,162千円

妊娠届・出生届を行った妊産婦等に対してそれぞれ5万円を支給

新規

給食費支援事業 19,414千円

市内の小中学校児童生徒、公立・私立園児の給食費について、物価高騰分を支援

一新

就学援助事業（中学校） 29,599千円

就学援助対象者のうち中学3年生へ高校就学準備金として一律20万円を援助（10,000千円）

継続

伊達小学校改築事業 2,372,076千円

校舎棟建設、外構工事、遊具設置工事、周辺道路改良工事など

継続

歴史を活用した地域創生事業 81,198千円

梁川総合支所庁舎4階を文化財公開施設とするための改修工事

継続

放課後児童クラブ建設事業 445,756千円

（仮称）かみほばら放課後児童クラブ館の整備

継続

認定こども園整備事業 449,482千円

（仮称）保原、伊達・ひかり、（仮称）高子北認定こども園の整備



伊達市版ネウボラ事業（ニコカフェ）



伊達小学校完成イメージ図

■ 4. 活力とにぎわいあふれる産業のまち

57事業 12億7,466万円

取組内容

特色ある農業のまちとして、担い手の育成・確保、農産物のさらなるブランド化の促進をはじめ、多面的な農業振興施策を推進するとともに、にぎわいあふれるまちづくりに向け、商工業の振興や観光機能の強化、雇用の確保・拡大に向けた取組を推進する。

一新

やながわ希望の森公園維持管理事業 37,130千円
再整備基本設計及び実施設計（1期工事）の実施（15,500千円）

一新

月舘+cycle推進事業 83,636千円
駐車場整備等の外構工事（61,557千円）、
旧小手小学校簡易宿泊所の管理運営に係る業務（19,578千円）

一新

だてな農業学習事業 1,103千円
小学生を対象とした農産物の収穫体験や生産現場・
生産工場等の見学など（512千円）

一新

就農支援事業 52,454千円
農作業研修や研修修了者登録制度の構築と運用開始（3,800千円）

一新

森林資源を生かした生業づくり事業 16,466千円
林業研修プログラム（998千円）
霊山湧水の里森林整備の実施（5,100千円）

一新

観光でにぎわう魅力づくり事業 65,413千円
イオンモール内へのアンテナショップ設置準備（17,728千円）

継続

霊山地区観光用施設管理事業 55,824千円
コテージへのウッドデッキ新設等による設備機能の充実



改修するやながわ希望の森公園



新規就農者を支援

5. 便利で快適に暮らせるまち

65事業 31億2,464万円

市全体の持続的発展に向け、計画的な土地利用・市街地整備、道路の整備・長寿命化、公共交通の見直し、デジタル化を推進するとともに、快適な住環境づくりに向け、住宅施策や定住・移住をサポートする施策、上・下水道の整備充実、公園・緑地の有効利用を進める。

取組内容

一新

デジタル変革推進事業

37,521千円

行政手続のオンライン化、Web手続きガイドの拡充
公開型GISの運用（17,424千円）

一新

全世代・全員活躍のまち(CCAC)事業

32,570千円

高子駅北地区で整備する官民連携の交流施設と
お試し居住施設等でのコミュニティづくりの推進（28,000千円）

一新

移住・定住推進事業

31,910千円

保育・福祉職を目指す県外在住者への家賃補助（1,640千円）

一新

だて婚活支援事業

11,151千円

新婚世帯の住宅取得等の費用への補助拡充（10,050千円）

継続

道路新設改良事業

591,270千円

市道大柳石橋線及び市道大柳高子線の道路整備

継続

大型商業施設誘致促進事業

150,000千円

土地区画整理事業に係る補助（令和3年～5年度）



伊達市全世代・全員活躍のまち事業
に関する協定締結式



スマホ教室

6. みんなでつくる協働のまち

161事業 66億1,444万円

男女共同参画社会の形成に向け、意識啓発や環境整備を進めるとともに、協働のまちづくりとそれを支える行財政の効率化に向け、町内会や地域自治組織の活動支援、市民や市民活動団体、民間企業等の参画・協働の促進、さらなる行財政改革や広域連携の強化を図る。

取組内容

新規

集落対策事業

17,218千円

集落支援員を配置し細やかな集落点検を行い
集落の維持、活性化に向けた取り組みなど

新規

総合支所庁舎建設事業

40,389千円

伊達総合支所庁舎、霊山総合支所庁舎建設に係る設計委託

一新

市民活動支援事業

4,504千円

市民活動団体立ち上げ時の一部費用の補助（400千円）

一新

マイナンバーカード普及事業

43,452千円

住民票等のオンライン請求ができる専用アプリの導入（1,076千円）
市内郵便局でのマイナンバーカード申請受付の実施（1,350千円）

継続

伊達地域まちづくり活性化事業

171,392千円

（仮称）多世代交流施設の建設など



霊山総合支所



マイナンバーカード出張申請

伊達市第2次健幸都市基本計画関連事業(一部再掲)

「健幸都市 伊達市」の実現に向け、伊達市第2次健幸都市基本計画に基づき「歩くこと」を基軸としたまちづくりを推進します。



○健幸都市推進の基本方針

健幸なまちづくりの推進にあたっては、次の3つの方針に基づき施策を実施します。

健康づくり

それぞれの年代に合わせた健康づくりや予防事業の推進

暮らしづくり

「歩くこと」を促す機会の提供や交流の促進

ひとづくり

「健幸意識」の普及啓発や健幸なまちづくりに向けた人材育成

主な取組



スポーツ振興事業 20,963千円

健康
づくり

伊達市総合型地域スポーツクラブの会員を増やし、ジュニア世代に対するスポーツ機会の提供を更に進める

伊達地域まちづくり活性化事業 171,392千円

暮らし
づくり

多世代交流施設の建設により、中央商店街一帯の活性化を推進し、人や地域の交流促進を図る

霊山地区観光用施設管理事業 55,824千円

暮らし
づくり

霊山こどもの村の遊歩道などの施設の整備・改修、霊山登山道の維持管理を行い、来場者の利便性の向上と歩く機会の創出を図る

月館+cycle推進事業 83,635千円

暮らし
づくり

旧小手小学校簡易宿泊所を活用し、サイクリングを楽しみながら人や地域との交流ができる環境整備を進める

健幸都市推進事業 9,599千円

健康
づくり

暮らし
づくり

ひと
づくり

ウォーキングイベントの開催や「だてな健幸ポイント」を活用した働き盛り世代・健康無関心層へのアプローチにより、歩く機会の創出を図る

健康運動習慣化支援事業 26,358千円

健康
づくり

暮らし
づくり

ひと
づくり

「元気づくり会」や「健幸クラブFine」を実施し、健康づくりのための運動習慣化を促進する

働き盛り世代の予防重視型健康づくり事業 16,722千円

健康
づくり

暮らし
づくり

ひと
づくり

「健幸クラブFine」の夜間・土曜日の開催や市内企業への出張体験会を実施し、働き盛り世代の健康づくりを支援する

令和5年度 DX関連事業

高齢化社会のピークと生産年齢人口の減等の社会課題に対応する行政経営を確立し、持続可能な地域として発展していくため、行政・地域社会のDX（デジタル変革）を推進します。

1. スマート自治体への転換

市民の身近な情報端末であるスマホとデジタル技術を活用した新たな利用者視点での行政サービスをデザインし、展開する。

2. 地域社会のデジタル化

地理的制約や年齢に関わらず、誰もが各種デジタルサービスの利点を享受できる環境を整備する。

デジタル変革推進事業

スマート行政手続の推進 18,386千円

- ・手続案内のDX(Web手続ガイド等)
- ・行政手続のオンライン化推進
- ・窓口キャッシュレスの環境整備
- ・行政事務の効率化・省力化



デジタルデバйд対策 4,260千円

- ・デジタル活用支援(スマホ教室等)
- ・デジタルサポーター育成



デジタル社会推進 14,875千円

- ・オープンデータ、統計データの活用
- ・官民共創に向けた専門人材の活用



37,521
千円

デジタル化による地域の課題解決・魅力向上

- ・ワーケーション整備(月舘総合支所)
- ・観光アプリを活用した周遊性の向上(商工観光課)
- ・体成分分析機器の導入(健幸都市づくり課)



社会課題に対応する行政経営と地域の発展